

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	加東市社地域小中一貫校	階数	地上4階
建設地	兵庫県加東市木梨字原南山1134番	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、法22	平均居住人員	1,350 人
地域区分	5地域	年間使用時間	1,800 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2022年4月28日
敷地面積	66,172 m ²	作成者	石川かれん
建築面積	5,739 m ²	確認日	2022年5月2日
延床面積	12,869 m ²	確認者	榎恭志郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 3.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 74%

③上記+②以外の 74%

④上記+ 74%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 4.0

Q1 室内環境: 3.9

Q3 室外環境(敷地内): 4.4

LR1 エネルギー: 3.7

LR2 資源・マテリアル: 4.3

LR3 敷地外環境: 3.9

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 4.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.4

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.9

3 設計上の配慮事項		
総合	加東市がめざす小中一貫教育を推進できる学校・だれもが楽しく通える安全・安心な学校・快適でゆとりある学校・地域を愛し、地域に愛される学校・管理しやすく、使いやすい学校とします。	
その他	0	
Q1 室内環境	快適な教育環境を実現するため、適切な温熱環境や光環境、換気性能などを確保します。	Q2 サービス性能 管理、メンテナンスのしやすい計画とし、快適な環境を維持しやすくします。
Q3 室外環境(敷地内)	積極的な敷地内緑化やアースカラーを用いた配色で景観上良好な計画とします。	
LR1 エネルギー	適切な省エネ計画によりエネルギーの使用効率を高めます。	LR2 資源・マテリアル 既存建物の改修やリサイクル材の使用、再利用可能部材の利用など、資源の有効活用に努めます。
LR3 敷地外環境	風環境の把握、交通負荷の低減、光害の抑制など敷地外環境に悪影響を与えない計画とします。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される